

ふれあい together

- 私たちは、障害者と社会の架け橋です。NPO（特定非営利活動）法人トゥギャザー -

食博で人気爆発のお菓子満載 装いも新たに食の領布会行います

お菓子の領布会も今年で早や4回目になります。お陰さまで好評です。施設がネットワークを組んでそれぞれの持ち味を生かして、2ヶ月に1回の割合で、年4回お届けします。

お買い上げいただいた多くの方々から「おいしかった」と言っていただけたことが施設で働く仲間たちの大きな励みになり、自信につながっています。

今回は食博を目指して作った自慢のお菓子を全て取り入れました。グランプリで金賞に輝いたマカロンやNHKテレビで放映



自立への願いを込めて作ったお菓子ばかりです。

趣旨をご理解いただき、ご賛同いただいて、一人でも多くの方にご注文いただければと願っています。

トゥギャザーのホームページは
トピックスや商品紹介など内容満載です
<http://together.or.jp/>
ぜひアクセスしてみてください



されて大人気のイチジクのパウンドケーキなど満載です。

そして今回は全国の施設から評判の食品も取り寄せてお選びいただけるようにしました。価格も全部で1万円（一括払いの場合）とお求めやすいようにしました。

Vol.22

発行日
2009.6.15

目次

食博で人気爆発の
お菓子満載 装い
も新たに食の領布
会行います

1

障がい者手づくりお
菓子グランプリ 食
博覧会に挑戦

2

趣旨に賛同してマ
スメディアが応援し
てくれました。

お菓子グランプリ表
彰式

3

大阪商工信金のノ
ベルティーに素敵
なエコバッグが誕
生

パチンコ・パチスロ
店の景品に採択い
ただきました

4

トゥギャザー事務局のブログ
<http://ameblo.jp/npotogether/>

お菓子とパンのお店とっとのブログ
<http://ameblo.jp/togethershops/>

障がい者手づくりお菓子グランプリ 食博覧会に挑戦

4月30日から5月10日まで、ゴールデンウィークを中心にインテックス大阪で開かれた『'09食博覧会・大阪』に、トゥギャザーがコーディネーターになり14の障がい者作業所がネットワークを組んで自慢のお菓子を出展。マスメディアにも大きく取り上げられ大盛況でした。



食博出展は初めての試みでもあり、広い会場の多くの店の中で埋没するのではと心配していましたが、テレビや新聞の後押しのおかげで売り切れが続出し、持っていた商品もあらかた売りつくし、お客様からは3000に余るアンケートをいただく大盛況でした。

障がい者の大きな自信になり、アンケートは今後の指針につながります。

ご来場いただいたみなさま、ありがとうございました。

大阪コミュニティ財団の助成を受けて昨秋よりパティシエを施設に派遣してお菓子の品質向上に取り組んできました。その成果の発表の場を求めていたところ、広い場へ出て一人でも多くの人に賞味してもらって販売の成功事例を生み出すことができるならと日本財団からご支援いただき、食博覧会への出展が実現しました。

14の施設がお菓子のブランド化を目指して食博に向けて作った自慢の一品を出展、来場のお客様に試食していただき、おいしかったお菓子をアンケートしていただく方法でグランプリを決めることになりました。



トゥギャザーは障害者の自立と社会参加を「3つの活動」でお手伝いします

啓発活動

“ふれあいトゥギャザー”の開催

販売支援

トゥギャザーがコーディネーターになって施設がネットワークを組んで共同生産します

住環境コーディネート

グループホーム・ケアホームの実現を支援します

趣旨に賛同してマスメディアが応援してくれました

NHKがニュース番組で特集・2度にわたって放映

「障がい者、食博覧会に挑戦！」というタイトルで、はびきの園（羽曳野市）でイチジクのパウンドケーキをパティシエと一緒に作っている作業風景が、会場での販売風景とあわせて特集され、5月1日の夕方と8日の朝のニュース番組の中で放映されました。イチジクのケーキは入荷即完売という「幻のケーキ」となりテレビの威力をさまざまと実感しました。

朝日新聞・読売新聞に大きく掲載されました

朝日新聞5月2日朝刊で食博会場で取材いただいた内容を中心に「プロに学んだお菓子出店」というタイトルで掲載されました。施設で働く障がい者の工賃の現状と自立のための背景についても書かれました。

読売新聞5月9日朝刊に“自慢のお菓子を味わって”という見出しで掲載されました。せんばく障害者作業所（堺市）に現地取材いただき、パティシエの上地さんといっしょになって障がい者がケーキを作っている作業風景を感動的に書いていただきました。

朝日放送のラジオ番組に登場

食博会場に取材に来られた記者が、私たちの活動内容についてラジオ番組の中で取り上げていただき、励まされました。

お菓子グランプリ表彰式

食博最終日の5月10日12時より食育ステージをお借りして「障がい者手づくりお菓子のグランプリ」の表彰式を執り行いました。

出展に際して助成いただいた日本財団、パティシエ派遣を支援していただいた西日本高速道路サービス・ホールディングス(株)の祝辞に続いて入賞発表が行われました。

3000に余るアンケートの中からおいしかったと選ばれたのは、

金賞 社会福祉法人コスマス ほくぶ障害者作業所 マカロン

銀賞 社会福祉法人青葉仁会(奈良市) 大和茶大納言ケーキ

銅賞 KOKOYA ミルクビスケット

NHKテレビや新聞で取り上げられ大人気を呼んだ、はびきの園のイチジクのパウンドケーキは入荷即完売となり、幻のケーキとなって品切れのために惜しくも選にもれました。



発行

NPO(特定非営利活動)法人
トウギヤザー

〒556-0011
大阪市浪速区難波中3丁目9番3号
学校法人エール学園I号館102号室

T E L 06-6646-3380
F A X 050-3099-0431
メール together@k4.dion.ne.jp
ホームページ <http://together.or.jp/>

バッグを作業所で作ることが障がい者の自立支援につながり福祉と環境に役立つならばと、トウギヤザーを通じてノベルティーとして使っていただくことになりました。

デザインは、エイブルアート・カンパニーの障害者アーティストによる描き下ろしです。なお、このエコ定期は利息の中から大阪府が推進する生駒山系「花屏風」に寄附されます。

大阪商工信金のノベルティーに 素敵なエコバッグが誕生

大阪商工信用金庫が創立80周年を記念して新商品エコ定期“まねきeco”のご契約者に、施設で作られたエコバッグをプレゼントすることになりました。

同金庫は「社会福祉賞」の授与などを通じて、かねてより社会貢献活動を活発に行っています。
このほどCSR推進室が、エコ



パチンコ・パチスロ店の景品に 採択いただきました

兵庫県赤穂市にあるアドベンチャーパラダイスと東京都新宿区神楽坂にあるオアシススロットクラブにトウギヤザーグッズセレクションの商品が景品として採択されました。



ブログでトウギヤザーの存在を知っていた店舗関係者の方が、「障がい者の自立支援に役立つことが出来るならば」とお声掛けくださいました。

「お客様にも好評ですよ」とのご報告を受け、障がい者施設で働く仲間も自信を持ち、これからも色々な商品を提案していくことができれば思います。

また、このような事例が増えしていくことで障がい者の自立支援への理解が深まっていくことを願います。

新規ご入会ありがとうございます

(2009年1月～5月 敬称略)

法人正会員 積和不動産関西株式会社
就労支援センターみち
特定非営利活動法人ユウの家
個人正会員 入口 久一

会員動向	
個人正会員	71名
法人正会員	27団体
個人協力会員	85名
法人協力会員	30団体

合計213名・団体

正会員 個人 10,000円 法人20,000円 (この法人の目的に賛同し、法人の活動を推進する個人および団体)
協力会員 個人 5,000円 法人10,000円 (この法人の目的に賛同し、法人の活動を協力する個人および団体)

トウギヤザーは障害者と社会の架け橋として、さまざまな活動を行います。ご入会お待ちしています